

nanoo

自転車組立説明書

日本輸入・総代理店
株式会社オオトモ

NANO O 自転車組立説明書

最先端の折り畳み技術によって設計されたNANO Oをご購入頂き、ありがとうございます。

自転車をご使用になる前に、必ずこの組立説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

お読みになった後は、保証書と一緒に大切に保管し、必要な時にお読みください。

保証書添付

- 保証書は、お買い上げ日、販売店名などの記入がされているかをお確かめください。
- 必ず、防犯登録をしてください。
(法律で義務付けされています)
※登録費用はお客様でご負担ください。

使用前



本製品は完組状態です。安全かつ快適な乗車のため、お乗りになる前に下記の項目を確認してください。

- 各部ネジは確実に締め付けられているか、クイックリリースレバーが確実に締められているか。
- タイヤの空気圧は適切か。
- 各部品は正常に組み付けられているか。
- 変速機の調整ができていないか。
- ブレーキは正常に作動するか。
- ハンドルバーとサドルの高さは適切か、歪みがないか。

より詳細な取扱方法は別冊の取扱説明書をご参考ください。

正しい使用条件



- 間違った取扱いや調整は事故につながる恐れがありますので、警告・禁止・注意・強制事項を必ず守ってください。
- 乗車前の「日常点検」と「2ヶ月以内・1年ごとの定期点検」を必ず実行してください。
- 取扱いが分からない時は販売店にご相談ください。
- 乗車時には自転車専用のヘルメットを付けてご乗車ください。
- 雨の日や湿気の多い季節ではブレーキ力が低下するため、早めのブレーキをお願いします。
- 本製品の最大積載重量は85kgまでです。
- 乗車時には交通ルールを守ってください。
- 夜間および暗い所を走行する時は、必ずランプを装備し、点灯してください。

禁止事項

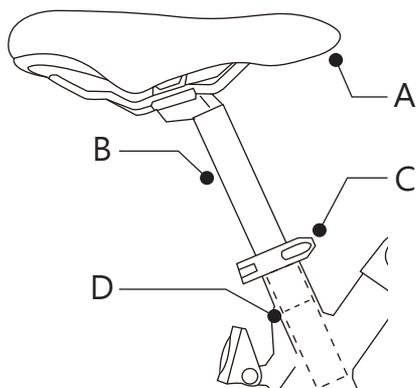


- スタンドが収納されてない（上がっていない）状態では乗車しないでください。未収納のスタンドは地面と接触し、転倒の恐れがあります。
- 変速時は一気に二段以上変速しないでください。複数の変速により、ギア比が一気に変化し、転倒の恐れがあります。
- 山道、砂利道や雪道などの悪路で乗車しないでください。転倒の恐れがあります。
- 階段や段差のある道で乗車しないでください。
- ハイヒールやスリッパなどでの乗車はおやめください。
- 乗車時にチェーンに巻き込まれないように、スカートや広いズボンを着たままの乗車は避けてください。
- ブレーキする際には左右両方をお使いください。まずは後ろブレーキで減速し、次は前ブレーキも使って停止してください。
- 飲酒後の運転（走行）は法律上禁止されています。
- 本製品を改造しないでください。製品本来の性能を失い、大変危険です。
- 乗車時にイヤホンなどを付けしないでください。交通情報や警笛が聞こえなくなり、危険です。
- NANOは大人向けの自転車ですので、子供や幼児は使用できません。

nanoo

調整方法

サドル高さの調整



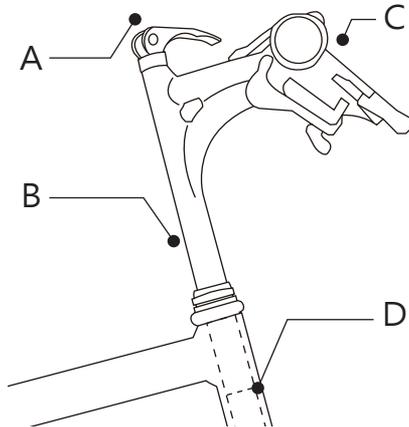
適切なサドル高さは快適にかつパワーロスなしで乗車する為に重要な要素です。

※サドルの高さの目安はサドルに座った状態で、両足を伸ばして地面に着く状態が適切です。

シートクランプのクイックリリースレバーを開き、サドルを適切な高さに調整します。次にサドルの先端が前に向くようにし、限界線が見えない位置に合わせてクイックリリースレバーを締めます。

A：サドル C：シートクランプ
B：シートポスト D：ポスト限界線

ハンドル高さの調整



身長と乗車姿勢に合わせて、ハンドルの高さを調整できます。

最初にハンドルポストのクイックリリースレバーを開きます。

【※クイックリリースの側面にある赤いボタンを押して、開けます。】

ハンドルポスト限界線が露出しない範囲でハンドルの高さを調整し、ハンドルと前輪が垂直になるような状態でクイックリリースレバーを締めハンドルポストを固定します。

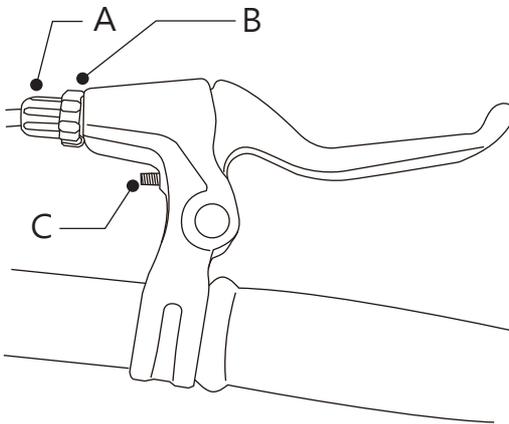
A：クイックリリースレバー C：ハンドルバー
B：ハンドルポスト D：ポストの限界線

タイヤの空気圧

タイヤの空気圧が低すぎると地面との接触面積が増え、乗車が困難になり、チューブが破損する恐れがあります。タイヤの空気圧が高すぎるとチューブがパンクしやすくなります。空気を入れる際には適正範囲（約280kPa）でお願いします。本製品のチューブはアメリカバルブを採用しています。

ブレーキの調整

ブレーキは非常に重要な部品なので、常にブレーキ本来の機能を発揮し、安全に走行できるように、乗車前に点検をお願いします。



長時間の使用により、ブレーキワイヤーの伸びが発生し、ブレーキ力低下の原因になります。この場合は固定ネジ(B)と調整ネジ(A)を緩め、ブレーキワイヤーの張力を増やしてから、固定ネジを締めてください。

また、固定調整ネジ(C)を締め付け、ブレーキワイヤーの張力を増やせます。

- A : 調整ネジ (A)
- B : 固定ネジ (B)
- C : 固定調整ネジ (C)

メンテナンス

乗車開始から約150km、もしくは雨水や砂の中での乗車後にはメンテナンスをおすすめします。ほこりや汚れを拭き取り、各部に潤滑オイルをさして、きれいな布で余分な油を拭き取ってください。

- チェーンには自転車の専用オイルをさしてください。
- リムとブレーキシューにはオイルをささないでください。
ブレーキ力低下の原因になります。
- タイヤ部にもオイルをささないでください、劣化の原因になります。

部品の交換時期

- ブレーキワイヤー：ワイヤーがサビてきたり、使用して一年以上を経過した場合、ブレーキワイヤーの交換を行ってください。
- ブレーキシュー：ブレーキシューの制動面の溝が1mm以下になった際にはブレーキシューの交換を行ってください。
- タイヤ：タイヤの表面の模様がはっきり見えない場合、タイヤに亀裂が発生する恐れがありますので、交換を行ってください。

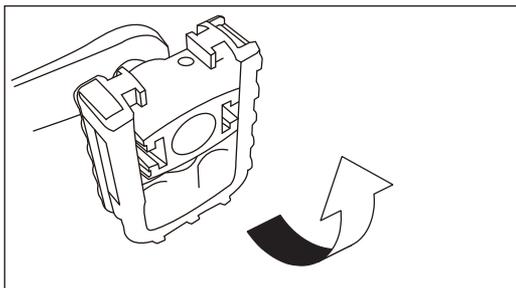
推奨固定数値

シートポスト固定ネジ	11-13 Nm
ブレーキレバー	6-8 Nm
ブレーキワイヤー	6-8 Nm
Vブレーキ固定ネジ	5-7 Nm
Vブレーキワイヤー締め付けネジ	6-8 Nm
ブレーキシュー	6-8 Nm
フリーホイール	30-50 Nm
チェーンホイール	35-50 Nm
変速レバー	5 Nm
クランク	35-50 Nm
リアディレーラー固定ネジ	8-11 Nm
ペダル	33-35 Nm
ボトルケージネジ	4-5 Nm

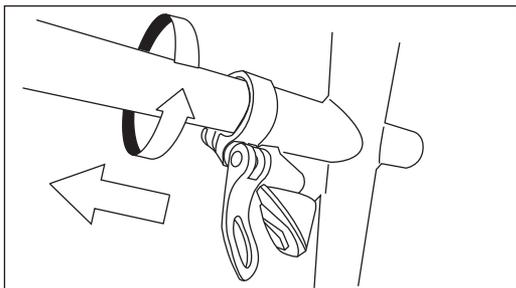
nanoo

展開方法

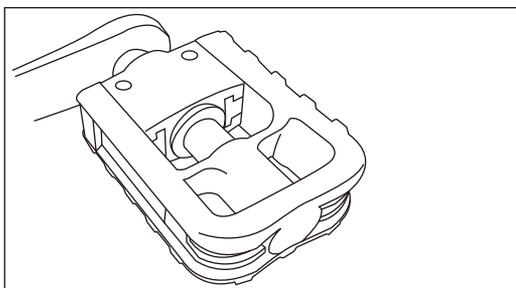
展開方法



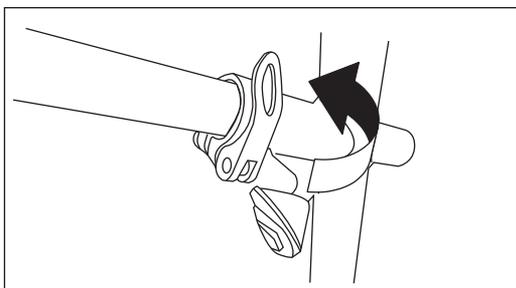
1. ペダルを上を90度回転させ、展開します。



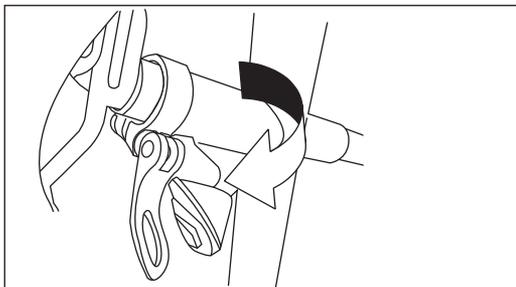
5. シートポストを180度回転させ、サドルを前向きにし、適切な高さに調整してください。



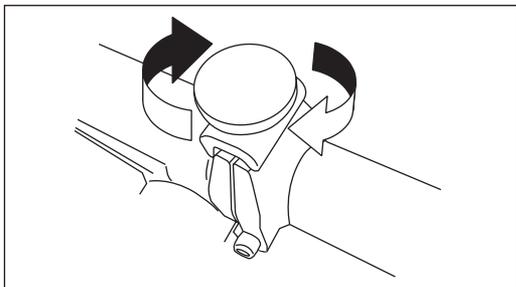
2. 操作時に手を挟まないよう、ご注意ください。



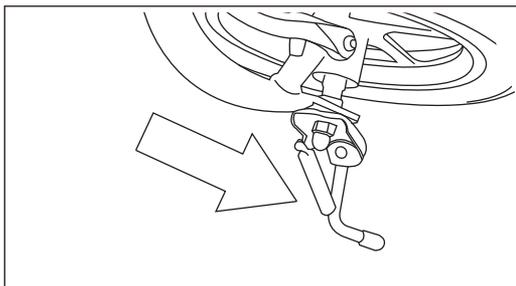
6. シートクランプを締め付けてください。
※手が痛く感じる程度の強さが適切です。



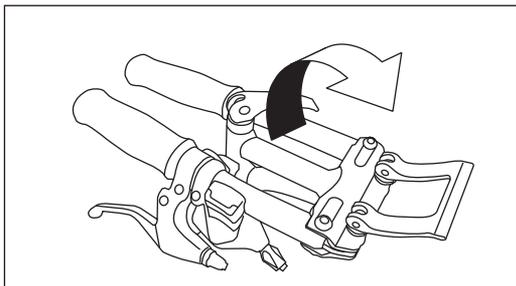
3. シートクランプを開き、フレームロックを解除します。



7. ダウンチューブの固定クランプを時計回りで締め付け、しっかり固定してください。

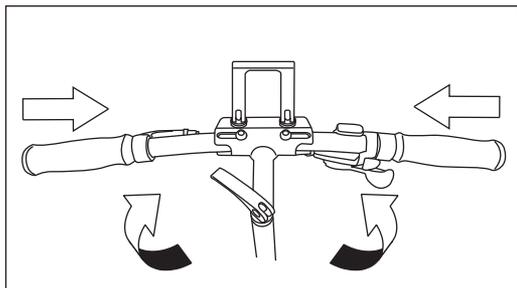


4. スタンドを軽く蹴って、地面と平行にさせます。

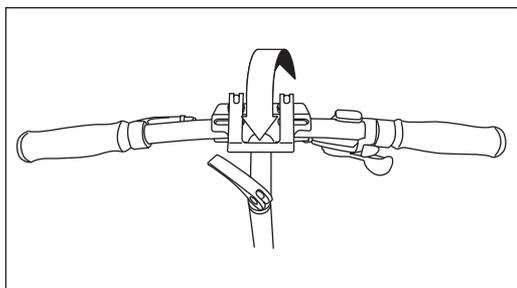


8. ハンドルバーのクランプを開いてください。

展開方法



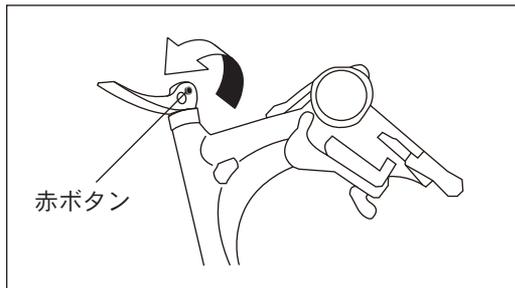
9. ハンドルバーを両サイドに開き、水平にした後内側へ押し込んで、固定します。



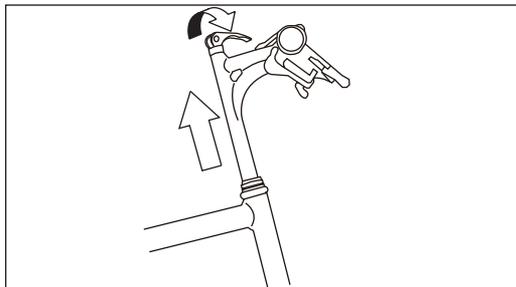
10. ハンドルランプをしっかり締め付けてください。

※手が痛く感じる程度の強さです。

※クイックリリースレバーと干渉させないでください。

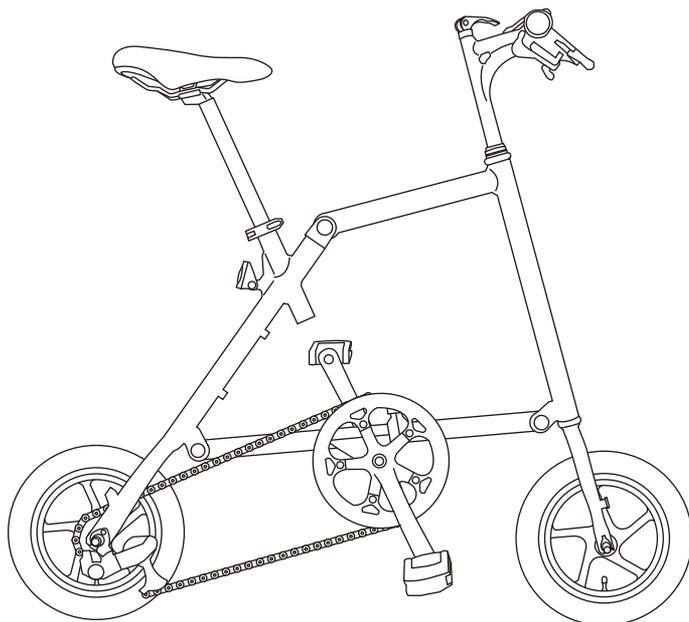


11. ハンドルポストのクイックリリースレバーにある赤ボタンを押して、レバーを開きます。



12. ハンドルポストを最適な高さに調整し、レバーを締めてください。

※レバーがしっかり固定されるまで締め付けてください。

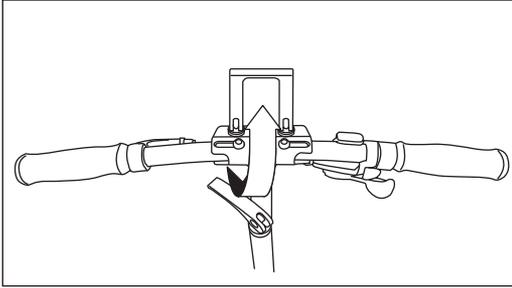


nanoo

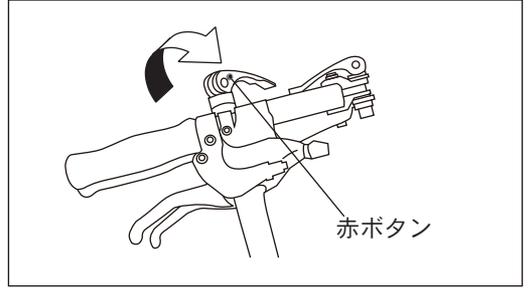
折り畳み方法

折り畳み方法

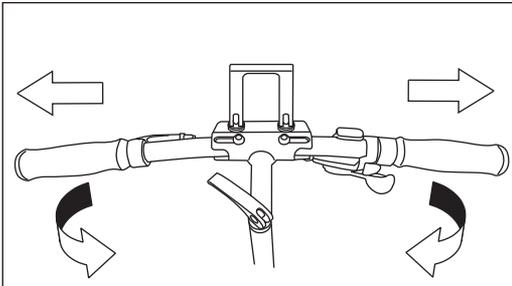
※折畳時にチェーンがフレームに干渉しないよう、あらかじめ変速機を5〜7速（小さいギア）にしてください。



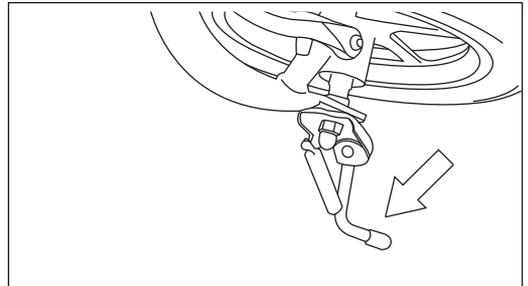
1. ハンドルクランプを開きます。



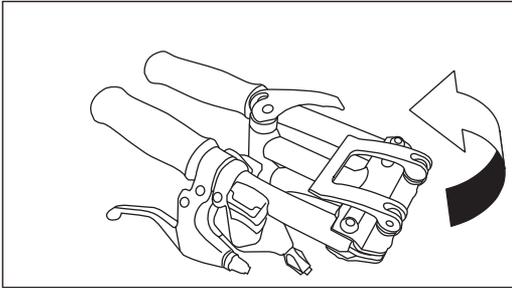
5. ハンドルポストのクイックリリースレバーを締めます。
※赤ボタンがロックされるまで締め付けてください。



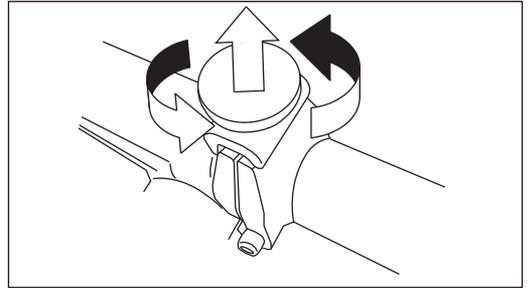
2. ハンドルを外側へ限界まで引っ張り、後ろ90度へ折り畳みます。



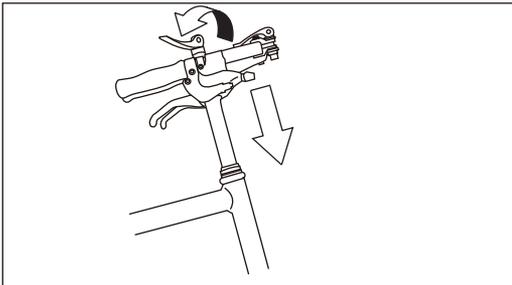
6. スタンドを軽く蹴って、自転車を自立させます。



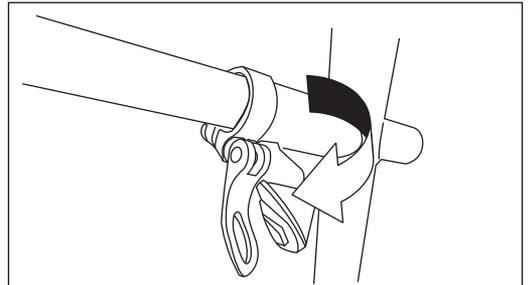
3. ハンドルクランプを締め付けます。
※手が痛く感じる強さです。



7. ダウンチューブのフレーム固定ネジを反時計回して緩め、手で引き上げダウンチューブを折り畳みます。

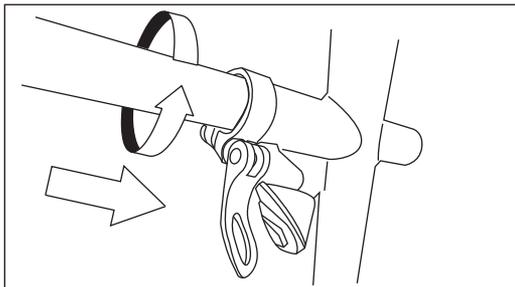


4. ハンドルポストのクイックリリースレバーの赤ボタンを押して、レバーを開き、ハンドルポストを一番下まで下げてください。

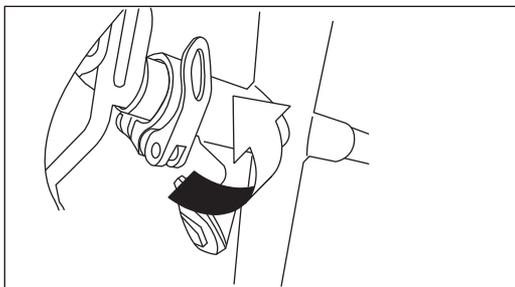


8. シートクランプを開いてください。

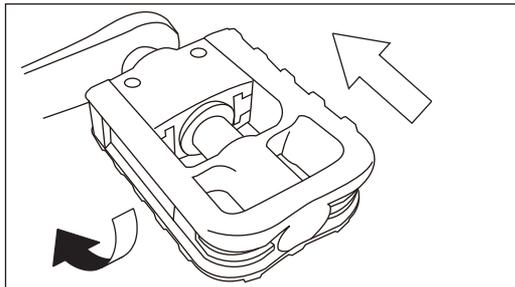
折り畳み方法



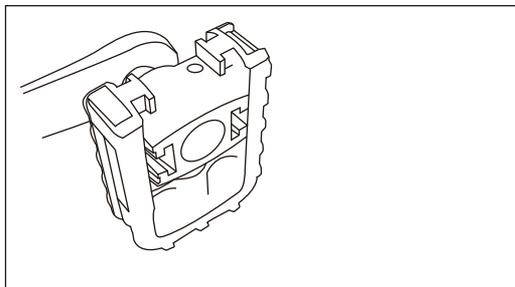
9. サドルを180度回転させ、フレームに当たるまで下げてください。



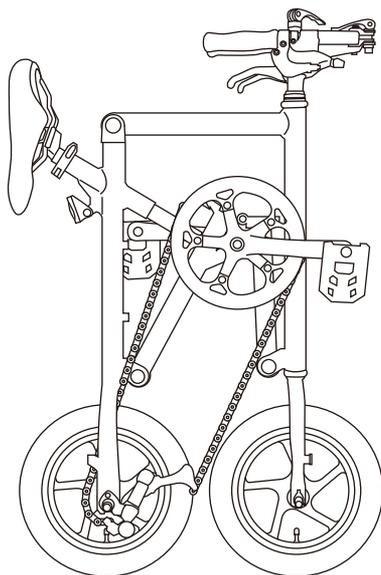
10. シートクランプを締めてください。これで、フレームの固定が完了です。



11. ペダルを内側へ押し込みながら、下へ90度回転させ、折り畳んでください。



12. 操作時に手を挟まないようにご注意ください。



nanoo

■もっと詳しい商品説明・最新情報・サポート情報はWEBへ
<http://www.e-otomo.co.jp/>

■ご使用方法や修理のお問い合わせ：

株式会社オオトモ サポートセンター

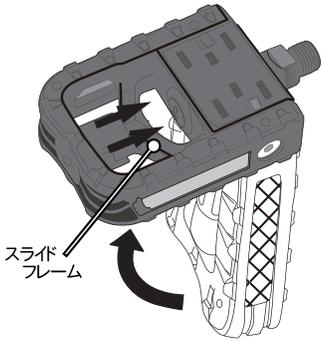
〒559-0025 大阪市住之江区平林南1丁目5-15
TEL：06-6654-3169 FAX：06-6654-3309

日本輸入・総代理店 **株式会社オオトモ**

〒559-0025 大阪市住之江区平林南1丁目5-15

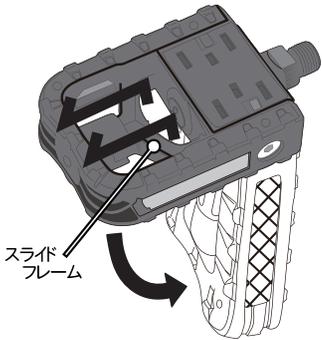
ペダルの使用方法

※ペダルの仕様変更により、説明書を訂正させていただきます。



■展開方法

折りたたまれたペダルを下から上に持ち上げて、展開します。
スライドフレームが本体にカチッと音がして固定されたことを確認してから使用してください。勢いよくスライドフレームが動くため、指を挟まないように。ご注意ください。



警告 指を挟まない様に、
ご注意ください。

■折り畳み方法

スライドフレームを引き、固定を解除し、下方向に折り畳みます。

トライフレームバッグ

NANOO フレームのトップチューブとヘッドチューブに専用の【トライフレームバッグ】が付けています。



①
メインジッパーには輪行バッグが内蔵されており、ツールなどの小物入れにも便利です。



②
反対側には携帯ポケットが付いています。
携帯電話やスマートフォン入れに便利です。



① 輪行バッグはトライフレームバッグに入っているのので、そこから取り出してください。



② 輪行バッグを輪行バッグ入れから出します。



③ 輪行バッグと輪行バッグ入をフックで繋ぐと紛失防止などに便利。



④ 輪行バッグを展開し、自転車に被せます。



⑤ 輪行バッグ上部の開口部はハンドル部分にはめます。輪行時に手でハンドリングできます。



⑥ NANOO に輪行バッグを被せます。さあ、輪行ライフを始めよう！



フロントとリアライトも同梱されております。



初めに、電極シールを外してください。



【フロントライト取り付け】
ベルクロテープを通してハンドルに取り付けてください。



【リアライト取り付け】
ベルクロテープでシートポストに取り付けてください。
※頻繁に折り畳む場合はバックステーの左側がオススメです。



【点灯・点滅・消灯】
上部のボタンはスイッチです。
一回押すとライトが点灯。
二回押すとライトが点滅。
三回押すとライトが消灯。



【電池交換】
サイドの溝をコインや爪で開けると、電池の交換ができます。
ボタン電池 (CR2032 3V) 二枚を使用しています。

【電池の使用時間】 点灯：約 75 時間。点滅：約 200 時間。

※使用時間は環境や電池によって変わる場合があります。